

女子聖学院中高の伝統ある運動会、6/22(木)開催
「一人ひとりがその持ち場で学び、成長していきます」



2022年の運動会の様子 大玉ころがし



高三青組の団結式

女子聖学院中学校・高等学校(北区、校長:安藤 守)は、女子聖学院にとって重要かつ伝統的な行事の一つである運動会を、6/22(木)、代々木第一体育館にて実施します。コロナ禍で昨年ようやく3年振りに開催できた運動会ですが、今年は女子聖学院の卒業生はアトラクションへの参加、受験生とその保護者は運動会の見学ができます。

【実施概要・見学申込】

開催日:2023年6月22日(木) 会場:代々木第一体育館

見学対象:受験生・保護者

見学申込方法:ホームページからお申し込みください https://studyn.jp/user/event/apply?sc_id=185&id=3537

申込締切日時:6/21(水)10時

【女子聖学院の運動会】

多様性が求められる現代の社会において、女子のリーダーシップ教育は重要な意味を持っています。女子聖学院ではリーダーシップ教育に力を入れています。女子聖学院のリーダーシップ教育では、一人の強いリーダーのリーダーシップを育成する教育ではなく、生徒一人ひとりが他者との関わりを通して自己理解を深め、自分らしさを活かしたリーダーシップを開発していく「シェアド・リーダーシップ」の考え方に基づく教育を展開しています。女子聖学院の伝統的行事である運動会は、運動会運営のすべてを生徒の主体で行なっています。用具の準備、片付け、生徒の召集、得点係はもちろん、審判、判定も生徒たちが自分たちで担当しています。運動会の競技は青・紅・黄の色を割り当てられた学年対抗で競われます。高校生になると3色のうちのいずれかが、その学年の色となり、3年間同じ色のチームとなります。中学生は各クラスでの抽選によって、3色いずれかの色のチームに振り分けられ、運動会開催日まで各種目の練習が高校生の指導によって行われます。女子聖学院の生徒にとって、運動会のチームの色には特別な想いが詰まっており、卒業生同士が社会で出会ったときに、お互いに何色の学年だったかを確認し合う場面もよく見かけます。

女子聖学院の生徒にとって特別な行事である運動会が、コロナ禍で開催できない年が続きました。昨年、ようやく3年振りに開催することができました。今年は卒業生の方々の参加もできるようになりました。

※昨年の運動会の準備の様子はこちらをご覧ください → <https://www.joshiseigakuin.ed.jp/news/004539.php>

【本リリースに関するお問い合わせ、取材のお申し込み先】

女子聖学院中学校・高等学校 広報室 koho@joshiseigakuin.ed.jp



※学校法人聖学院はグローバル・コンパクトに署名・加入、SDGsをめざした活動を行っています。

※SDGs…2030年までの実現をめざし掲げられた、17の目標と169のターゲットからなる「持続可能な開発目標」

《参考》

学校法人聖学院

創立 1903年

〒114-8574 東京都北区中里 3-12-2

【教職員の概要(本務)】

大学教員 94人

中高教員 108人

小学校教員 21人

幼稚園教員 15人

教員計 238人

職員 122人

※教職員数は2022年5月1日現在(大学院ならびに総合研究所教員は大学教員の内数)

【聖学院各校情報】

所在地 学校法人聖学院

〒114-8574 東京都北区中里 3-12-2

聖学院大学・聖学院大学大学院 学生数:2,335人

〒362-8585 埼玉県上尾市戸崎 1-1

聖学院中学校・高等学校 生徒数:913人

〒114-8502 東京都北区中里 3-12-1

女子聖学院中学校・高等学校 生徒数:686人

〒114-8574 東京都北区中里 3-12-2

聖学院小学校 児童数:426人

〒114-8574 東京都北区中里 3-13-1

聖学院幼稚園 児童数:114人

〒114-8574 東京都北区中里 3-13-2

聖学院みどり幼稚園 児童数:107人

〒331-0045 埼玉県さいたま市西区内野本郷 820

※学生・生徒・児童数は2022年5月1日現在